

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



青森県西津軽郡深浦町

津軽森林管理署

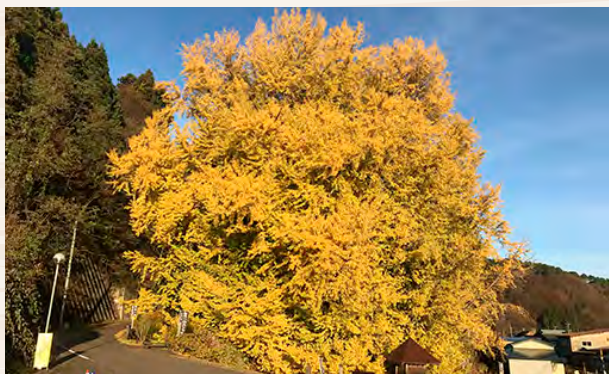
人口 6,677人 (R7.6.30現在)

面積 488.91km²

市町村の木 ブナ 市町村の花 フクジュソウ

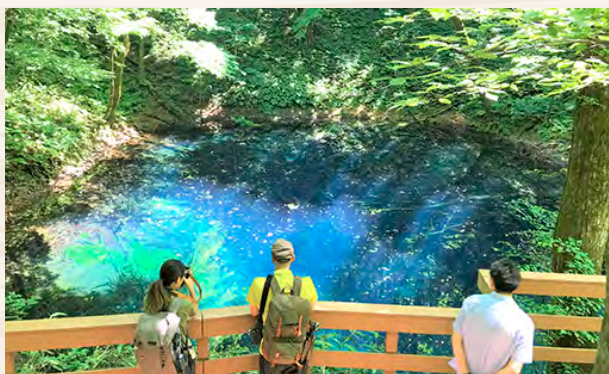
深浦町は、世界自然遺産白神山地の麓にある青森県の西南部に位置する日本海に面した町です。かつては北前船の風待ち湊として栄え、円覚寺をはじめとした寺社仏閣や信仰を集める巨樹古木など、現在も多くの文化財が存在します。

「北金ヶ沢の大イチョウ」は、国天然記念物に指定されている樹齢1,000年以上の老木です。幹まわり約22mの日本一の巨樹で、垂れ下がるたくさんの気根から「垂乳根の公孫樹」とも呼ばれています。



日本一のイチョウ (黄葉時期)

深浦町の有名な観光スポット十二湖では、四季折々の景色を楽しむことができます。特に青池は、十二湖を代表する神秘的な池であり、青インクを

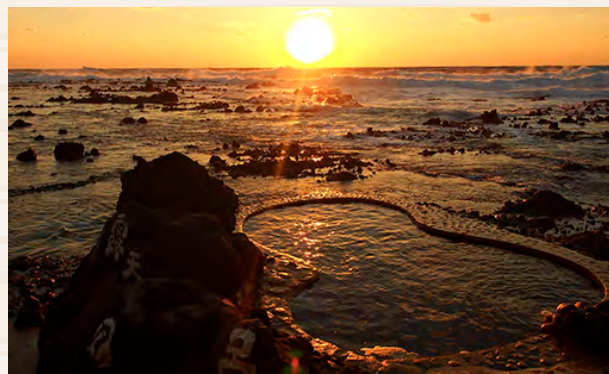


青池

流し込んだように真っ青な池水を湛えています。陽光と見る角度によって千変万化する幻想的な世界が広がります。十二湖は森林セラピー基地に認定されており、癒しを体験することができます。

津軽の殿さまが千畳の畳を敷いて大宴会を開いたとされる景勝地・千畳敷海岸では多くの奇岩、怪岩が点在しており、長い年月をかけて生み出された大自然の造形美を楽しむことができます。

また、約80kmにわたる海岸線は、「夕陽海岸」とも呼ばれ、日本海に沈む真っ赤で大きな夕陽を眺めることができます。



黄金崎不老ふ死温泉からの夕陽

深浦町は多くの食材にも恵まれており、青森のマグロといえば「大間のマグロ」というイメージが強いのですが、実は深浦町はマグロの水揚げ量青森県ナンバーワン！マグロの街ふかうらで生まれたマグロ尽くしの大人気メニュー新・ご当地グルメ「深浦マグロステーキ丼」を堪能することができます。



深浦マグロステーキ丼

お問合せ先：深浦町観光課 Tel. 0173-74-4412

より詳しい
市町村の魅力はこちらから→

